

先週のマーケット動向(9月18日~9月22日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,328.6	1,342.2	1,319.6	1,336.8	+10.9
JPY/KRW	8.9880	9.0827	8.9430	9.0123	+0.029
KOSPI	2,588.69	2,596.55	2,486.14	2,508.13	▲93.15

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,328.6ウォンでオープン。水曜日以降に米FOMCをはじめ多くの中銀会合を控える中で18日、19日の相場は小動き。輸出企業のドル売りフローが上値を押しさえ軟調推移も下値は週安値1,323.1ウォンと限定的だった。20日は海外時間の米金利上昇をうけてドル/ウォンは1,330ウォン付近まで上昇。FOMC会合では来年以降の金利見通しが引き上げられたことでドル高が進み、21日に週高値の1,342.2ウォンまで上昇も、高値圏では当局による介入への警戒感から上値の重さが観測された。22日は月末に絡んだ輸出企業のフローからやや軟調推移。結局ドル/ウォンは前週末比+10.9ウォンの1,336.8ウォンで引けた。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは概ね横ばいとなる展開を予想する。FOMCの結果を受け米金利は底堅く推移。欧州では利上げ停止が意識され金利上昇は一服したものの、総じてリスク資産は売られやすい展開が継続。月末であることに加え水準感からも実需のウォン買いが入り易いことや、ここも1,340ウォンを越える水準では当局の為替介入への警戒から上値は限定的な推移が続く。ドル/ウォンは大型連休を控えていることもあり方向感生れづらく、1,330ウォン前後で横這い推移となることを予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1320 ~ 1350	8.90 ~ 9.20	146.0 ~ 149.0

* 次週本レポートは休刊となります。次回は10月9日より配信します。何卒よろしくお願い致します。*

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 26日(火) 米 9月 カンファレンスボード消費者信頼感指数 速報値
米 8月 新築住宅販売件数
- 27日(水) 米 8月 耐久財受注 速報値
- 28日(木) 米 9月 失業保険新規申請者数
欧 9月 消費者信頼感指数 確報値
米 2Q GDP 確定値
- 29日(金) 米 9月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
日 8月 鉱工業指数 速報値
日 9月 東京都区内CPI 速報値
日 8月 失業率
米 8月 個人所得
米 8月 個人消費
- 30日(土) 中 9月 製造業PMI 速報値
中 9月 非製造業PMI 速報値
- 1日(日) 中 9月 総合PMI 速報値
中 9月 サービス業PMI 速報値
- 2日(月) 米 9月 ISM製造業景況指数 速報値
日 3Q 日銀短観
- 4日(水) 米 8月 製造業受注
米 9月 ISM非製造業景況指数 速報値
米 9月 ADP雇用統計 速報値
- 5日(木) 韓 9月 CPI 速報値
- 6日(金) 米 9月 非農業部門雇用者数 速報値
米 9月 失業率 速報値